

## 健康管理センターだより



30号 2020年4月1日発刊

# 4月から本学の学生及び職員を対象とした「禁煙相談外来」を開設します

健康管理センターへ予約してください



#### 完全予約制

毎週 月曜日(午後) 2:00~4:30

健康管理センター ロタ・イヤルイン 019-651-5110 (内線5118)

禁煙治療の概要説明 と ニコチン依存度 チェック COの測定 (呼気のCO量) を確認

院外処方 次コスモス館1階 調剤薬局 (24 h 対応)

3ヵ月で終了

- ·初診料+処方料= 4,000円+消費税
- ・再診料=
  - 2,000円+消費税
- ・薬剤料が別途発生

医師相談 ・禁煙宣言書サイン ・薬剤処方

### <タバコのポイ捨ては絶対禁止です!

- ◆沢山の苦情が届いています。
- ◆地域住民の方が常に監視しています。
- ◆住民が警察へ通報しています。



#### あなたは大丈夫?インターネットに振り回されていませんか?

近年急速にインターネットへの接続環境が整備され、その利便性から生活から切り離す ことができない身近なツールとして活用されています。さらにスマートフォン等の普及に よって、現在は個人が自由にインターネットを使用できる環境が整い、国(総務省)の 調査によると、2017年の時点で 20代の 94.5%がスマートフォンを保有している状況です。 学生の皆さんも何らかのかたちでインターネットを活用していると思いますが、便利な一方 でそこにはインターネット・ゲーム依存やトラブルにつながるリスクもはらんでいます。



このような背景から学生の皆さんの現状を把握するために、昨年 10 月に医· 歯· 薬· 看護学部の学生 2090 名を 対象に「インターネットの使用状況についてのアンケート」を実施し、1340名から回答が得られました。 インターネットの使用状況は、90%以上の人が毎日使用し(表 1)、1 日あたりの使用時間は 2-3 時間が 26.3%と 最も多く、次いで 1-2 時間、3-4 時間と、約 60%の学生が 1-4 時間の範囲で使用している結果でした(表 2)。 この結果は、2018年の国(総務省)の調査においても、20代のインターネットの使用時間は平日1日で149.8分、 休日1日で212.9分という結果が報告されており、本学の学生も同程度の使用状況でした。

その他の質問項目では、図1、2に示した項目が 表1 インターネットの使用日数 表2 インターネットの1日あたりの使用時間 特徴的で、半数以上の人がインターネットに夢中に なっており、意図した時間以上に使用している状況 でした。夢中になることが決して悪いことではあり ませんが、自身の「やりたい」という衝動をコント ロールできず、「やめたくてもやめられない」状況 が続く場合には依存の問題が考えられ、医療的な サポートが必要な場合もあります。インターネット 依存が疑われる場合、①不眠や昼夜逆転などの睡眠 の異常②インターネット以外のことへの意欲低下

(食生活や衛生面の乱れ) ③大学生活で遅刻・欠席 の増加、講義中の居眠り、成績低下④ゲームでの 課金やネットショッピングによる浪費⑤家族や友人 との交流が減る、インターネットやゲームのことを 隠す・嘘をつく、注意などに対して攻撃的になる (暴言・暴力)、などがあると言われています。依存

を考えるうえで、特にスマホゲームは無料で楽しめる という手軽な入口から始める人が多いものの、毎日

	人数 (n=1340)	割合		人数 (n=1340)	割合
毎日	1230	91.8%	1時間未満	102	7.6%
6⊟	12	0.9%	1-2時間	285	21.3%
5日	15	1.1%	2-3時間	353	26.3%
4日	16	1.2%	3-4時間	263	19.6%
3日	10	0.7%	4-5時間	118	8.8%
2日	4	0.3%	5-6時間	74	5.5%
1日	8	0.6%	6時間以上	99	7.4%
未記入	45	3.4%	未記入	46	3.4%



図1「インターネットに夢中になっていると感じますか」の回答割合



図2「使い始めに意図したよりも長い時間オンラインでいますか」の回答割合

ログインすることでボーナスが得られるような仕組みで継続させ、その間に「ガチャ」システムやイベントなどで 射幸心を刺激し、加えて SNS との連携で継続的にゲームの情報が配信されてくることを通して、無自覚にのめり込 んでしまうリスクがあり、注意が必要です。また、インターネット依存は、本人の自覚がないことも多いため、気 付いた場合には周囲の人のサポートが改善に向けた足掛かりとなります。

依存とは別に、LINE や Instagram、Facebook、Twitter などの SNS 上のトラブルにも注意が必要です。ある特定の 人の個人情報を投稿する、誹謗中傷を行う、不適切な内容を投稿する、ことによって法的な罰則が適用される事態 に至ったり、大学の処分の対象となったケースがあります。一時的な感情によってとった行動が、想像をはるかに 超える大きな問題に発展していく可能性があることを十分理解したうえで、節度ある使用を心掛けましょう。

上述のインターネットに関する健康問題やトラブルで困った際には、健康管理センター相談室でも対応しています ので、ご活用ください(連絡先下記を参照)。

TEL:019-651-5111(代表) 内線 5019/5022(矢巾) ホームページ:http://w3j.iwate-med.ac.jp/kenkou/index.html E-mail:kenkou@j.iwate-med.ac.jp(健康管理センター代表) shinrisoudan@j.iwate-med.ac.jp(相談室専用)